

令和8年度

国内肥料資源利用拡大アワード

国内の家畜排せつ物や下水汚泥などを活用した肥料への転換や、地域での資源循環を促進する取組を表彰します。

原料供給



国内資源由来肥料の
利用



募集
期間



令和8年6月15日(月)～8月17日(月)17時

※推薦状：7月13日(月)17時まで

国内資源由来肥料の
製造



連携支援

表彰趣旨

海外からの輸入原料に依存した肥料から、家畜排せつ物や下水汚泥等の国内資源を活用した肥料へ積極的に転換を図る取組や、地域で効率的に資源循環を推進する取組を表彰し、国内肥料資源の全国普及、生産性の向上を推進することを目的としています。

主催・応募書類提出・お問い合わせ

国内肥料資源利用拡大アワード運営事務局（一般社団法人日本有機資源協会）
〒104-0033 東京都中央区新川2-6-16 馬事畜産会館301号室
TEL：03-3297-5618 E-mail：award@jora.jp



詳細・応募用紙の様式は事務局ホームページをご覧ください。▶

<https://www.jora.jp/activity/hiryo/2026award/>



国内肥料資源利用拡大アワード運営事務局（一般社団法人日本有機資源協会（JORA））は、国内肥料資源の利用拡大を推進しています。

募集概要

応募資格

①肥料原料供給事業者、②肥料製造事業者、③肥料利用者、④事業者間の連携を支援している団体とします。連名での応募も可能です。

また、他団体の推薦も可能です。推薦者より推薦状を事務局へご提出いただき、その後、事務局より推薦を受けた団体（被推薦者）へ連絡のうえ、被推薦者より応募書類をご提出いただきます。

募集期間

- ・応募用紙：令和8年6月15日（月）～令和8年8月17日（月）17時まで
- ・推薦状：令和8年6月15日（月）～令和8年7月13日（月）17時まで

賞の種類

- ・農林水産省 農産局長賞：国内肥料資源を肥料化する特に優れた取組
- ・農林水産省 畜産局長賞：家畜排せつ物等を肥料化する特に優れた取組
- ・国土交通省 上下水道審議官賞：下水汚泥等を肥料化する特に優れた取組
- ・国内肥料資源の利用拡大に向けた全国推進協議会 奨励賞：審査基準を満たした優良取組

表彰式

令和9年1月に「令和8年度国内肥料資源利用拡大アワード」の表彰式を開催する予定です。なお、表彰式では表彰状が授与されます。

審査基準（主なもの）

- ① 独自性・先進性**
独自の工夫または先進的な特徴があるか。
- ② 地域性・広域性**
原料・肥料の供給先や調達先の近さ（地域内循環）、地域産業との連携や地域雇用の創出などに貢献する取組であるか。または広域で展開している取組であるか。
- ③ 継続性**
取組の継続年数（検討期間は含まず、実際に原料や肥料の供給、利用を開始してからの年数とする）実績はあるか。また、原料や肥料そのものの調達に安定性があるか。
- ④ 経済性**
取組を実施することで十分な経済効果（健全な運営が可能な収益）が生まれるか。
- ⑤ 波及性**
同業・他業問わず広く他の事業者の課題解決の参考となるような取組であるか。また、利用者の環境意識の醸成等の効果がある取組か。

※ 令和7年度国内肥料資源利用拡大アワード受賞取組紹介はこちら ▶
https://www.jora.jp/wp-content/uploads/2026/01/Award2025_brochure.pdf

